(公社) 日本シェアリングネイチャー協会 平成 29 年度事業計画

I.概要

平成28年度は、ジョセフ・コーネル氏を迎えネイチャーゲーム普及30周年記念事業に取り組み、会員のつどい、著名人との対談イベント、書籍『空と大地が私に触れた』や普及30周年記念誌の発行などを行った。

普及の指標となる会員数においては、変わらず厳しい状況が続いているが、今年度、トライアルで実施した3資格取得講座や平日開催講座など、一定の手応えを感じた新しい取り組みを来年度も継続開催することや、教員免許状更新講習の会場を増やすなど、会員増加につながる各種取り組みは、今後も積極的に継続していく。

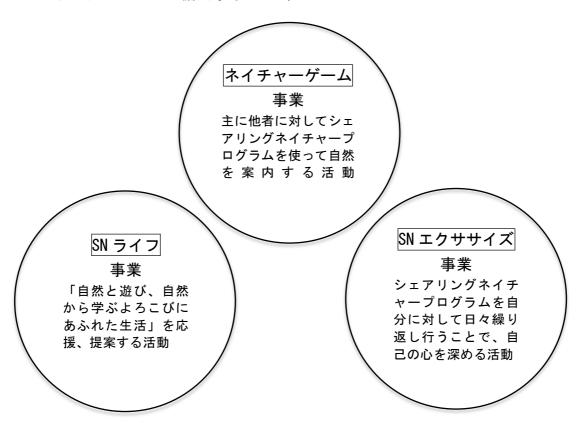
また、コーネル氏からは、シェアリングネイチャーエクササイズが紹介された。これは、 自分のためのセルフトレーニングという視点を持ち「心の静寂」を目指したもので、ネイ チャーゲーム指導員だけではなく広く一般の大人に向けて紹介できる活動である。

退会する多くの会員が「指導しなくなった」「活動の場がない」を理由とするが、セルフトレーニングの視点を持つこの新しい活動の普及を持って、永くシェアリングネイチャー活動に関わることのできるような基盤を作っていきたい。

そこで平成29年度は、このシェアリングネイチャーエクササイズの可能性を探り、今後の事業の柱となるような準備をする年度としたい。

また、正規の職員を1名追加し、事務局体制の強化をはかりたい。

日本シェアリングネイチャー協会事業3つの柱



Ⅱ. 会員数およびネイチャーゲームリーダー養成講座の推移

	平成28年度(見込み)	平成27年度	平成26年度
年度末会員数	9, 365名	9,367名	9,549名
会員更新率	86.6%	85.5%	86.3%
養成講座回数	72回	66回	71回
登録者数/参加者数	1017名/1118名	921名/1018名	1018名/1111名
登録率	90.9%	90.5%	91.6%
3日間講座(参)	96名/9回/10.6名	78名/7回/11.1名	120名/14回/8.6名
2日間講座(参)	414名/35回/11.8名	436名/34回/12.8名	351名/27回/13名
出前講座(参)	82名/6回/13.6名	43名/4回/10.8名	99名/7回/14.1名
課程認定校(参)	526名/22回/23.9名	461名/21回/22名	541名/23回/23.5名

Ⅲ. 平成 29 年度の重点項目

1.3 つの柱を軸とした事業展開

ネイチャーゲーム、シェアリングネイチャーエクササイズ、シェアリングネイチャーライフを3つの柱とし、それぞれの柱と、指導者養成研修事業、情報提供事業、グッズ事業の視点を関連させて、従来の事業の整理と、新しい事業の展開を開始する。

特に、エクササイズについては、「指導をする」という視点ではなく、「セルフトレーニング」の視点を持った活動として、シェアリングネイチャーとの関わり方を普及し、多くの方が生涯シェアリングネイチャーに関わることのできるような取り組みとしていく。

また、安定的な事業運営を目指し、新規事業として企業研修についての調査を開始する。

2. 会員増に向けた各種取り組み

3 資格取得講座、平日開催講座を継続。その結果を踏まえて、組織開催への呼びかけも 積極的に行っていく。また、年に1度開催していた教員免許状更新講習を、今年度は3回 に拡大し、より多くの教員がネイチャーゲームに触れる機会を提供し、リーダー資格取得 へとつなげるようにする。さらに、対象者の専門性を絞ったリーダー養成講座の研究を開 始する。

3.地域組織のシェアリングネイチャー情報の発信支援

地域組織の行う各種活動の情報発信を支援する取り組みとして、従来行ってきた組織行事のウェブアップサポート、各種普及ツールの提供、展示会セットの貸出、シェアリングネイチャーサイトの募集と公開を実施するとともに、全国展開をしているアウトドアショップ(モンベル)への登録をすることで、広報の場を拡大し、他団体や事業者との連携の機会を促進するとともに、地域組織の行う活動が広く国民に届くような支援を継続する。

4.事務局強化と業務環境の整備

新規正職員および事務局担当理事を追加し、事務局内を強化するとともに、退職等の理由による職員の入れ替わりを見据えた業務の引継ぎを進めていく。また、ペーパーレス化を進めるための事務局業務の見直しとあわせて、各種データのセキリュティについての見直しを行う。

Ⅳ.事業

シェアリングネイチャー活動を普及することにより、人が自然を尊重し共生していく社 会の実現を目指す事業を実施する。

<シェアリングネイチャー活動普及のための体験会と情報提供>

【各種体験会、講習会等の開催】

- 01) 全国一斉シェアリングネイチャーの日 2017年10月15日(日)
- 02) 全国ネイチャーゲーム研究大会 2017年6月2日(金)~4日(日) 岐阜県にて開催
- 03) 教員免許状更新講習

静岡県 2017年7月25日(火)~27日(木) 東京都 2017年8月1日(火)~3日(木) 宮城県 2017年8月7日(月)~8日(火)

- 04) 講師派遣
- 05) 受託事業
- 06) ネイチャーゲーム入門講座 (スポーツ振興くじ助成金活用予定)
- 07) 体験カード&シール発行
- 08) 事業保険加入
- 09) シェアリングネイチャーワールドワイドへの加盟
- 10) ネイチャーゲームおよび自然体験活動普及促進教材の制作販売
- 11) 教材カタログの制作頒布
- 12) 地方組織開催事業支援 (見本市セットの貸出、イベント情報ウェブアップ支援、広報用写真共有)
- 13) 地域支援委員会(ブロック長会議)
- 14) 中期経営計画推進委員会
- 15) 助成金を活用しての組織支援(会員助成、加盟団体助成等)
- 16) 地方組織連絡会議(ブロック説明会)
- 17) 自然災害被災地復興支援活動
- 18) ネイチャーゲームモデル園
- 19) シェアリングネイチャーサイトの募集と公開
- 20) シェアリングネイチャー普及賞の募集と表彰
- 21) シェアリングネイチャーカフェ(事務局オープンディ)
- 22) アナンダ村研修ツアー
- 23) タイ研修ツアー
- 24) シェアリングネイチャーエクササイズについての研究
- 25) 企業研修についての研究
- 26) アクティビティ・教材コース開発認定委員会

【情報誌やインターネットによる情報発信と広報活動】

01) 情報誌『シェアリングネイチャーライフ』発行

(スポーツ振興くじ助成金活用予定) 4回

- 02) 普及用ツール作成 (スポーツ振興くじ助成金活用予定)
- 03) 広報(展示・イベント・取材対応・引用申請対応・写真貸し出し)
- 04) ホームページ等を活用した情報発信支援
- 05) シェアリングネイチャーメールマガジン発行

- 06) 事例研究の募集と公開
- 07) 事業報告(2016年度版)作成 ホームページ公開

<シェアリングネイチャー活動推進のための指導者養成>

【指導員養成】

- 01) 日本協会主催リーダー養成講座 6回×24名=144名
 - ・3資格同時取得講座(ネイチャーゲーム、NEAL、メディックファーストエイド)
 - ・平日開催講座 2017年11月27日(月)~28日(火)
- 02) 都道府県組織主催リーダー養成講座 40回(10回×12名/30回×12名)480名
- 03) 課程認定校リーダー養成講座 23回×23名=529名
- 04) 出前リーダー養成講座 10回×10名=100名
- 05) インストラクター認定講座 4回×6名=24名
- 06) コーディネーター養成講座(研修講座と合わせて開催)
- 07) 講座講師認定講座 1回×4名=4名
- 08) トレーナー認定講座 1回×1名=1名
- 09) 指導者養成委員会 4回
- 10) 登録システムの整備と運営
- 11) 対象者の専門性を絞ったリーダー養成講座の研究

【指導員研修】

- 01) アドバンスセミナー アクティビティアレンジ、リスクマネジメント、海のプログラム
- 02) シェアリングネイチャーエクササイズ体験会 5回
- 03) インストラクター研修講座 1回×30名=30名
- 04) コーディネーター研修講座 5回
- 05) トレーナー研修講座 1回 2017年12月1日(金)~3日(日)
- 06) 公認ネイチャーゲーム指導員報『自然とわたし』発行 1回
- 07) インストラクターニュースレター発行 2回
- 08) コーディネーターニュースレター発行 1回
- 09) メーリングリストの運用
 - ①組織のためのメーリングリスト (TNET)
 - ②インストラクターのためのメーリングリスト (INET)
 - ③コーディネーターのためのメーリングリスト (CNET)
 - ④講座講師のためのメーリングリスト (KNET)
 - ⑤トレーナーのためのメーリングリスト (JNET)
- 10) 地方組織開催研修会支援(フォローアップセミナー等、新人キャンペーン継続)
- 11) リーダー養成講座フレッシュアップ受講制度
- 12) 表彰審查委員会
- 13) 『組織運営のための資料集』発行 1回